

地域活動のファシリテーターになろう！



社会教育士

～ホワイトボードを活用した効果的な会議を進めるために～

令和7年9月16日（火） 午後6時～8時30分 於セッション杉並第8・9・10集会室

- 【目 的】 社会教育活動を行っていくうえで必要な他者との円滑な合意形成を図るために、ホワイトボードを活用した会議の手法について学びます。
- 【内 容】 「ホワイトボード・ミーティング®の概要」や「質問の技」について学び、その後ペアやグループで実際にホワイトボードを使った会議を体験しました。
- 【講 師】 ちょんせいこさん（ホワイトボード・ミーティング®開発者）
- 【参加者数】 46人

【ホワイトボード・ミーティング®とは】

ファシリテーター（進行役）がサイドワーカー（参加者）の意見をホワイトボードに書き、何を話し合っているのかを可視化して明確にします。

【講座の流れ】

●アイスブレイク（チェックイン・自己紹介）

ペアでのコミュニケーションは深い対話ができることを学びます。



●これまでの会議の見直し

自分がこれまでにしてきた会議の課題をチェック方式で確認して、今後どうすればより活発でスムーズな会議になるのかを考えます。



●①ペアワーク（定例進捗会議）

会ったばかりの相手でもホワイトボードに「質問の技カード」を使って聞いたことをまとめていくことで、どのペアも相手の話したいことを聞き出して、自然と話しが盛り上がっていました。



●②デモンストレーション（企画会議）

講師のちょんさんのお手本会議は、楽しくスムーズで、見学している参加

【地域活動のミーティングの中で抱える悩み（申込時回答）】

1	時間内に話がまとまらない	40%
2	進行役だけが話してしまい、みんなが黙ってしまう	31%
3	感情が先に立って言い合いになってしまう	19%
4	その他	10%

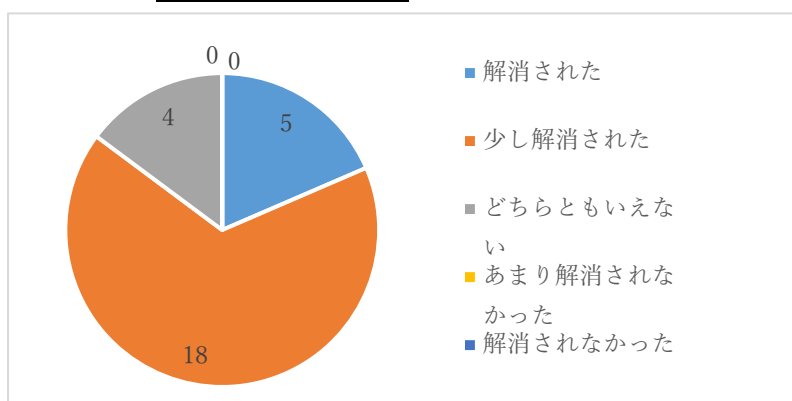
※その他：目的の共有がうまくできない、話が脱線してしまうなど

複数回答可
回答件数 48 件



【参加者のアンケート（講座受講後回答）】

質問 1. 今回の講座で、あなたの課題は、 解消されましたか？



【どんな場面で活用できそうですか？】

- ・職場での会議
- ・家族や友人と何かを決める時
- ・地域活動の新規プロジェクト
- ・イベントの最初の企画会議
- ・町会長会議



質問 2. 今回の講座で、今後に活かせる気づきがありましたか？

- みんなで同じモノを見ながら確認して行く事の大切さを再確認しました。
- 他人の考えていることを引き出す事の重要さとその手段がある事に驚きました！！